

**再エネ普及に欠かせない、  
系統用蓄電所。**

# 上本 貴雅

**UEMOTO TAKAMASA**

2013年 日本太陽光発電株式会社を創業

2022年 M&Aにより会社売却

2024年 日本再工ネ電力株式会社を設立

**現在タックルしている課題**

**再生可能エネルギー  
“拡大の壁”に挑戦中**

# 再生可能エネルギーは不安定



- 天候や時間帯により発電量が変動 / 電力余剰は捨てる電気に / 一方電力不足時には価格高騰
- 太陽光発電設備の導入拡大により電力システムの不安定化に影響

2030年再エネ比率36% / 2050年カーボンニュートラル実現には程遠い

**我々のソリューション**

**電力の需給バランスを最適化**

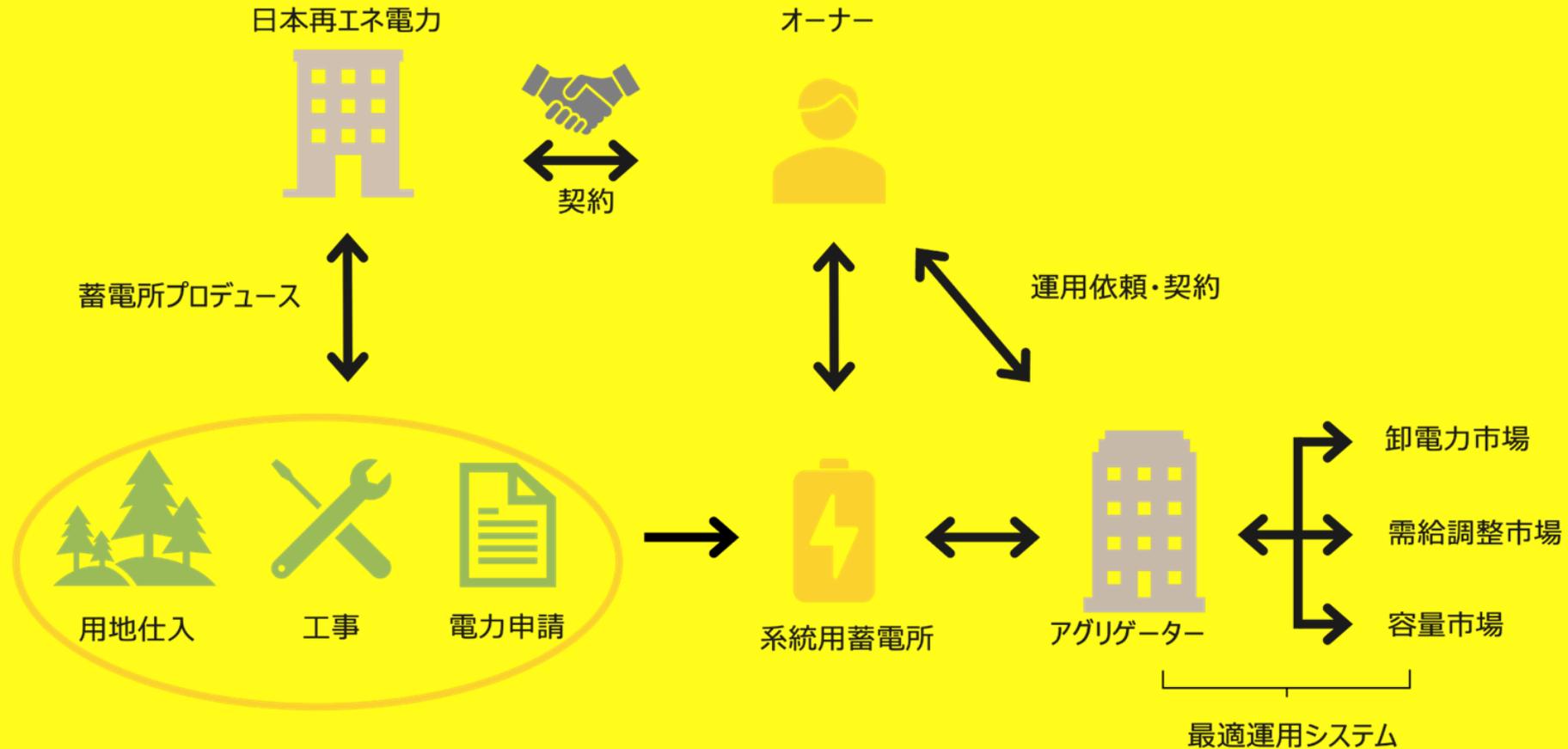
**系統用蓄電池**

# 高効率な蓄電システムと最適運用の提供



- **大容量蓄電システム**を提供（開発・設計・施工・販売・運営・保守まで一貫して対応）
- 最適運用による収益最大化を実現
  - 余剰電力を安価に**蓄電**、高値時に**売電**
  - **3つの市場**を活用した最適運用戦略を実現
- 電力需給調整力として**電力系統安定化に貢献**

# ビジネスモデル



● 自社で保有：投資**4.5**億円：想定表面利回り**27.19%**

● オーナーに販売：販売価格**6.5**億円：オーナーの想定表面利回り**18.72%**

# 参入企業

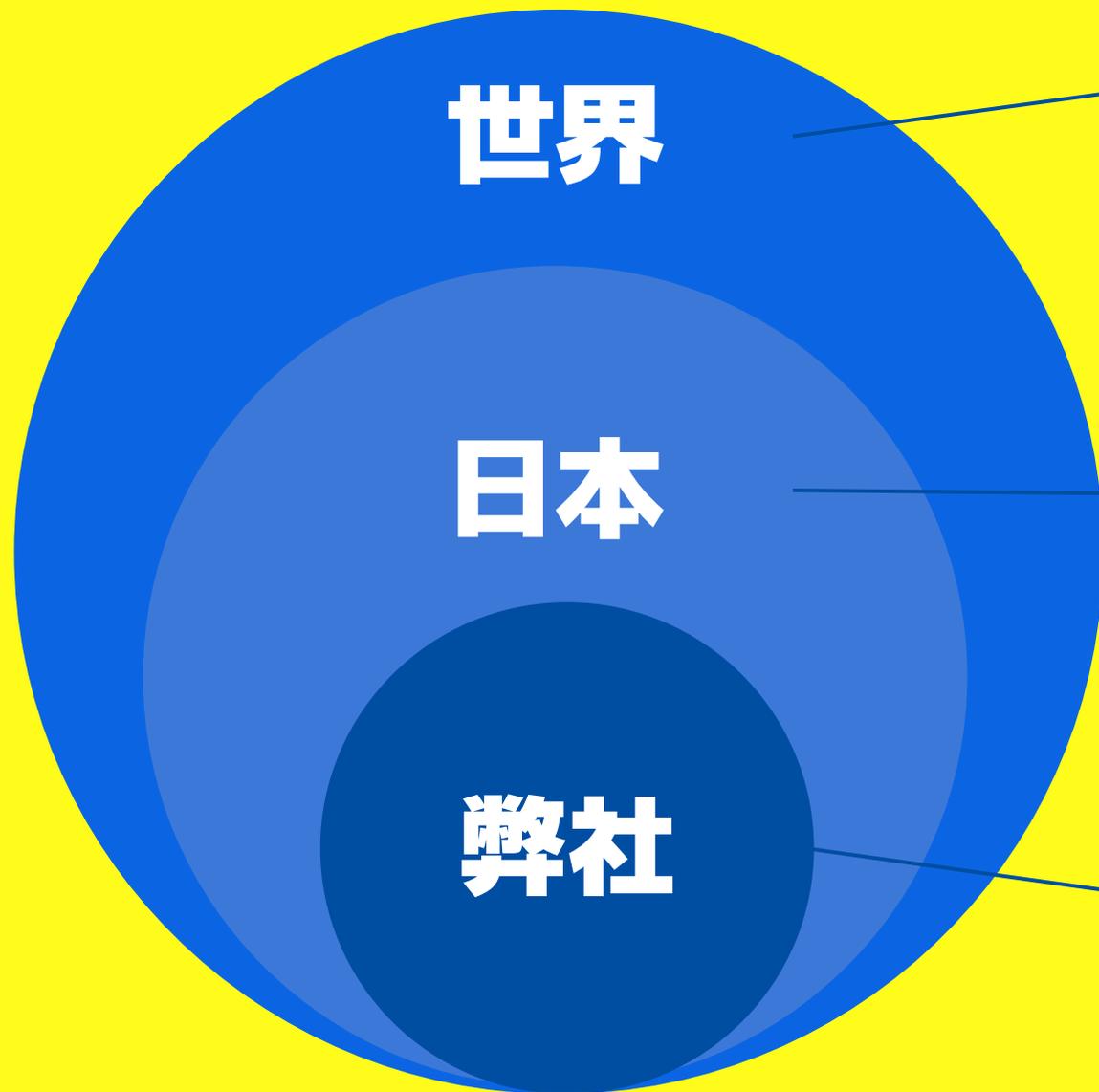
## ■ 競合他社

- オリックス
- ENEOS
- 伊藤忠
- 丸紅
- ミツウロコ

## ■ 当社の差別化ポイント

- 太陽光発電所の開発経験
- 小売電気事業の運営経験
- 蓄電池運用の専門ノウハウ
- 自社アグリゲーター機能構築への取組み

# 2030年 市場規模



**40兆円**

- 米国諸国は10年以上前から始まっている
- 調整力市場規模の拡大  
(需給調整市場・容量市場)

**2兆円**

- 国内系統用蓄電池市場 4.0 GWh  
2030年再エネ比率38%に向けた成長市場

**500億円**

- 2027年東京PM上場
- 2028年名証セントレックス東証グロース上場
- 2028年累計1GW蓄電所開発

# マネジメントチーム

## 代表取締役社長 上本 貴雅

太陽光発電事業で10年以上の実績。

太陽光発電会社を創業・売却した経験を持つ。

再生可能エネルギー業界に精通。



## 役員・幹部社員

- 役員5名、従業員3名（2025年5月現在）
- 再生可能エネルギー業界での豊富な経験
- 蓄電システム技術に精通した専門家
- 電力取引市場に精通したトレーダー

# マネジメントチーム

## 副社長 原 英介

太陽光発電事業で8年以上の実績。

再生可能エネルギー業界に精通。



## 副社長 上野 貴也

太陽光発電事業で10年以上の実績。

再生可能エネルギー業界に精通。



# マネジメントチーム

**CFO 河野眞一**

元ブラックロック・ジャパン株式会社の最高投資責任者。



# お礼とオファー

## オファー1：資金調達

資金調達、金融商品化のご協力

## オファー2：パートナーシップ

蓄電池技術や土地開発、運用ノウハウなど、専門性を持つパートナー企業との連携を歓迎

## オファー3：導入検討企業

余剰電力の有効活用や電力コスト削減、BCP対策としての蓄電システム導入をサポート

**再エネで、世界平和に貢献します。**